

鶴が丘だより

2017年度第1回

家族教室・講演会

(続)

統合失調症について学ぶ
〜リハビリに向けて〜

副院長 秋元 洋一

先月に引き続き、日家族教室・講演会の模様をお送りします。

① 治療とケア

◎ 薬の作用



興奮状態を抑える、無気力の改善、陰性症状の改善、再発の予防などの作用があります。種類も様々で、粉末や液体、持続性の注射薬などもあります。患者様により安心して服薬いただけるように、剤形の工夫がなされています。

◎ 薬の副作用

どの薬にも副作用はあります。長く付き合う薬です。副作用を知っておくことは大切です。体質により、副作用の出やすい方もいます。出ない方もいます。

◎ リハビリテーション

作業療法や心理教育、生活技能訓練などがあり、精神科リハビリテーションと呼ばれています。

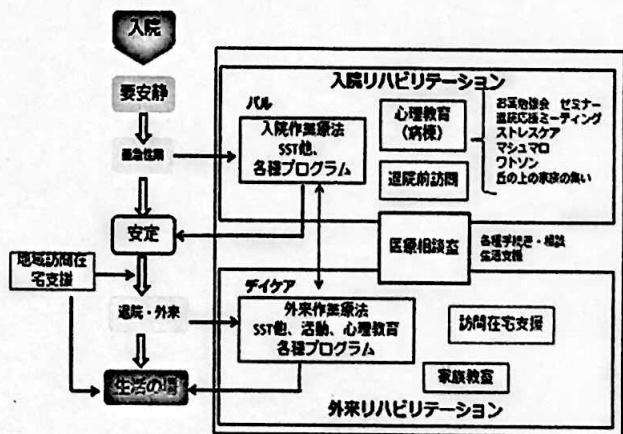
統合失調症の治療とケア

・抗精神病薬を中心とする薬物療法、及び、心理社会的な療法の併用が一番有用であることが知られています

- ① 薬物療法
薬物療法とそれを支援する指導や看護
- +
- ② 精神科リハビリテーション
(心理社会的療法)
生活技能訓練、精神療法、作業療法
- ③ さまざまな支援の利用



当院の精神科リハビリテーション・システム



② 当院のリハビリテーション

入院当初は、刺激の少ない環境で安静にしていたら、次に作業療法を導入していき、病棟では、看護師や薬剤師等がストレス対策のセミナーやセミナーを開催したり、マシエマロやワトソンといったユニークなネットミニングで集団療法を行います。集団が苦手な方には、個別の作業療法を行います。また、退院前にデイケアの試験参加や、退院前訪問看護を利用することで、スムーズ

ある日の
鶴が丘

訪問看護のご紹介

外来通院をされている患者様のご自宅にお伺いし、定期的に行っています。

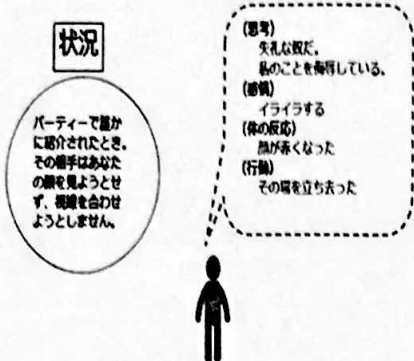


一人暮らしで生活に不安がある方には、退院して生活に慣れるためのお手伝いを必要とされています。お薬の管理や精神保健福祉士の伺います。

※当院の訪問看護は、精神科訪問看護です。ご利用にあたっては、主治医とご相談ください。

相手の方は体調が悪かった
 いまは、右の図のよう
 の方は、右の図のよう
 だとはながって、いま
 思考・感情・行動・か
 思考・感情・行動・か

どう考え・どう感じ・どうしましたか?



クイズ形式のスライドも見て、ご家族様から様々な考え、方日の意見があがりました。

…病棟プログラム紹介も兼ねて、御家族と一緒にメタ認知トレーニングを体験していただきました。

スムーズに地域生活に移行できる体制を作っています。

率は、高くありません。薬に
 ついて心配がある場合は、

抗精神病薬を中断した場合の再発率

症状が安定している期間	一年間の再発率	一年半の再発率
1~2年	70%	80%
2~3年	65%	90%
3~4年	60%	70%
合計	60%	80%

- 再発のサインいろいろ
- 行動パターンの変化**
 - 前週と再発の行動や行動が出現。
 - 急に、行動に行動的になる
 - 集中力、食欲がなくなる
 - 入浴、食事、食事などの日常的なことができなくなる
 - 身だしなみが悪くなる
 - 心の変化**
 - 不安・焦り感が強くなる
 - 気が散る、落ち込む
 - 緊張する、集中力になる
 - 睡眠の変化**
 - 眠れなくなる
 - 生活リズムが崩れ、昼夜逆転する
 - 目覚めたとき目覚められなくなる
 - その他**
 - だんだんひどくなる
 - 2週間以上続く場合は要注意

③再発について

- ・ほほえんだ顔?
- ・ポウル?
- ・ポート?
- ・ソリ?
- ・ロッキングチェア?
- ・ゾウの頭?

絶対ない、ありそうもない、ありえる、ありそう、決定



絶対ない、ありそうもない、ありえる、ありそう、決定

のかもしれない。情報も正しく収集しないと正しい結論に至りません。妄想も紐解いていくと、何らかの合致する思考が存在する場合があります。

病気の快復も大切ですが、生活環境の調整、社会資源の活用も含めたりハビリテーションが大切です。そのためには、多職種チームで治療に当たり、病気がありながらも、患者様が自分らしく満足できるような生活を送れることが最も重要です。

④おわりに:



主治医に相談しましょう。

◎再発を減らし回復を高める

再発のサインは、行動のパターン、心や睡眠の変化が2週間以上続く場合は、主治医に相談しましょう。

再発を減らすためには、服薬や睡眠、休息、ストレスコントロール、心を穏やかに過ごせる環境づくりなど、生活上の困難と上手に付き合うことが大切です。

(文責: 高野)

医療法人社団 鶴永会
 鶴が丘ガーデンホスピタル
 TEL: 044-988-3121
 東京都町田市三輪線山 2-2133-1
 長津田いこいの森診療所
 TEL: 045-507-7656
 神奈川県横浜市緑区長津田 4-11-14

健康保険証
 自立支援医療受給者証
 限度額適用認定証
 有効期間を、いまいちどお確かめ下さい。また、新しいものが届きましたら、受付にご提示ください。

お知らせ……

溜(た)の息つくのは
 疲れた証拠

予(よ)定は未定
 くよくよするな

今月の…
 いろはカルタ